

施策評価調書(内部評価結果)

整理番号 **33**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	VI うるおい安全都市
施策名	⑤ 地域交通の確保

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	新井 清宏

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
なし				

2 施策目的

優先順位	現状においてどのような問題や課題があって(何のために)	『何を対象に』、『どのようなことを行うことで(又はどのような手段で)』	どのような状態にしたいのか	関連する施策方針
1	鉄道や路線バスなどの公共交通機関は、高齢者や学生などの地域住民や市への来訪者にとっての重要な移動手段であることから	鉄道や路線バスなどの公共交通機関を「分かりやすく使いやすい公共交通」として維持確保すること	地域住民の日常生活の移動手段の確保及び交流人口の増加による地域の活性化を図る。	1 バス交通の低額運賃運行の継続と地域活性化への活用 2 北近畿タンゴ鉄道の利用促進 3 地域公共交通のネットワークの強化

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		直近年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
	北近畿タンゴ鉄道の利用を促進します	京丹後市内7駅乗降客数	H16	55.1万人	H20	40.4万人	H24	41.9万人	H26	41万人
	市民が使いやすい路線バスを運行します	路線バス利用者数	H16	16万人	H20	30.3万人	H24	39.3万人	H26	32万人
	交通空白地域の解消を図ります	交通空白地域人口		新規	H20	-7,500人	H24	5,500人	H26	5,700人

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時	直近年度実績値 (現状)		目標	
					年度	数値	年度	数値
	なし							

4 構成事務事業・評価結果一覧

DO

CHECK

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要							施策評価結果			
			H24決算額	H25予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 バス交通の低額運賃運行の継続と地域活性化への活用	1 地方バス路線運行維持対策事業	企画政策課	83,327	84,433(21,433)	国規定	府・一部	含む	サービス	事業者	補	4	民間補完福祉増進	1	S	拡大
	2 市営バス運行事業	企画政策課	22,053	14,472(2,878)	国規定	府・一部	含む	サービス	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	1	S	現状維持
2 北近畿タンゴ鉄道の利用促進	1 北近畿タンゴ鉄道利用促進対策事業	企画政策課	150,403	163,212(163,212)	市規定	単費	○	維持管理	事業者	直・補・負	4	民間補完福祉増進	1	S	現状維持
	2 北近畿タンゴ鉄道利用促進対策事業【明許繰越】	企画政策課	-	11,881	平成24年度事業の一部を繰り越して実施する事業										
	3 駅舎等施設管理事業	企画政策課	40,702	50,267(31,879)	市規定	単費	○	維持管理	市民	直・委	4	民間補完福祉増進	1	A	現状維持
3 地域公共交通のネットワークの強化	1 コウトリ但馬空港利用促進事業	企画政策課	750	-	市規定	単費	○	サービス	市民	補	1	該当なし	1	B	休止
	2 交通確保対策一般経費	企画政策課	372	721(713)	なし	単費	○	サービス	市民	直	4	民間補完福祉増進	1	A	現状維持
	計		297,607	324,986(220,115)											

5. 歳出抑制の考え方について

ACT

施策における歳出抑制の考え方	No.	歳出抑制の考え方 (平成26~28年度までの3か年で取り組む歳出抑制)	一般財源抑制見込額 (単位:千円)	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	なし		

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	01バス運行対策事業			
細事業名	01 地方バス路線運行維持対策事業					決算書	P.100
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市		計画項目	⑤ 地域交通の確保		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
83,327千円		83,327千円	0千円	100.0%	85,331千円		
目的	国又は府と協調して生活交通路線バスの運行を支援し、生活交通としての地域のバス交通を維持・確保する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>既存の路線バスを維持・確保するため、運行事業者に対し、財政支援を行った。 上限200円バスの導入以降、路線バスの利用者は年々増加しており、地域に必要不可欠な生活交通として定着してきている。</p> <p>○市町村運行確保生活路線バス路線維持費補助金 13,994千円 自主運行路線である弥栄網野砂丘線（弥栄分校前～平田口）の運行に対する補助</p> <p>○地方バス路線運行維持対策補助金 69,333千円 丹海バス路線の運行に対する補助 (単位：km、便、千円)</p>						
	系統名	起点	経由地	終点	市内距離	便数	補助金額
	経ヶ岬線	上宮津	与謝の海病院	経ヶ岬	1.6	8	228
	峰山線	上宮津	岩滝	峰山駅前	13.0	17	7,830
	間人線	峰山	溝谷	間人	19.3	20	14,775
	海岸線	峰山駅前	小浜・間人	経ヶ岬	36.7	15	17,643
	海岸線2	峰山駅前	島津・間人	経ヶ岬	37.6	1	1,635
	海岸線5	網野高校前	三津	間人	9.8	1	322
	間人循環線	峰山	間人・小浜	峰山駅前	39.6	4	1,763
	間人循環線2	峰山	間人・島津	峰山駅前	40.5	4	4,338
	病院線	峰山	河辺・上常吉	与謝の海病院	13.3	2	857
	病院線2	峰山	河辺・上常吉	与謝の海病院	14.7	5	4,155
	久美浜線	峰山中学校前	野中・友重	久美浜駅	23.6	10	7,438
	久美浜線3	峰山駅前	野中・友重	久美浜駅	24.2	2	269
	延利線	峰山	大宮庁舎前	小町公園	18.3	2	1,741
延利線2	峰山	大宮庁舎前	小町公園	18.9	7	6,339	
合 計				311.1	98	69,333	
主な財源	府補 市町村運行確保生活路線維持費補助金 (1/2)					6,997千円	
評価・課題等	<p>○地域住民及び本市への来訪者の移動手段として、既存のバス路線の運行を維持・確保することができた。</p> <p>○乗車運賃の上限200円化により、年々乗車人員及び運賃収入が増加し、運行事業者の経費節減努力による運行維持費の減少とあわせ、運行収支の改善が図られている。</p> <p>○運行事業者及び周辺自治体とも連携しながら、積極的に利便性の向上・利用促進を展開していく必要がある。</p>						
事業所管課	企画総務部／企画政策課						

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	01バス運行対策事業																																											
細事業名	02 市営バス運行事業				決算書	P.100																																									
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市		計画項目	⑤ 地域交通の確保																																										
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																										
22,053千円		22,181千円	128千円	99.4%	21,310千円																																										
目的	民間バス会社と競合しない地域において、生活交通として必要なバス路線の運行事業を実施し、地域の生活交通を維持・確保する。																																														
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>過疎化の進行や車社会の浸透に伴う輸送人員の減少により、民間でのバス路線の維持が困難になっていることから、民間事業者による公共交通機関の維持確保が困難な地域における住民の移動手段を確保するため、生活交通として必要なバスの運行事業を行った。</p> <p>○運行路線・車両</p> <ul style="list-style-type: none"> 川上線 かわせみ号 (29人乗り) 佐濃北線 やまばと号 (15人乗り) 二区環状線 ほたる号 (15人乗り) 弥栄延利線 (10人乗り) <p>○運行管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> 市営バス運行委託料 (弥栄路線分) 4,670千円 市営バス運行委託料 (久美浜路線分) 8,917千円 車両等維持管理費 (燃料費、修繕料、自動車重量税等) 4,983千円 二区環状線車両購入費 (15人乗り 1台) 3,119千円 運行諸費用 (消耗品費、印刷製本費、保険料) 364千円 																																														
	<p>○市営バス乗車人員 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期 間</th> <th>川上線</th> <th>佐濃北線</th> <th>二区環状線</th> <th>弥栄延利線</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18年10月～H19年9月</td> <td>6,539</td> <td>2,689</td> <td>1,483</td> <td>1,762</td> <td>12,473</td> </tr> <tr> <td>H19年10月～H20年9月</td> <td>6,912</td> <td>3,217</td> <td>1,417</td> <td>1,631</td> <td>13,177</td> </tr> <tr> <td>H20年10月～H21年9月</td> <td>7,371</td> <td>3,596</td> <td>3,055</td> <td>2,099</td> <td>16,121</td> </tr> <tr> <td>H21年10月～H22年9月</td> <td>7,567</td> <td>3,506</td> <td>3,455</td> <td>2,713</td> <td>17,241</td> </tr> <tr> <td>H22年10月～H23年9月</td> <td>7,874</td> <td>3,761</td> <td>3,996</td> <td>3,162</td> <td>18,793</td> </tr> <tr> <td>H23年10月～H24年9月</td> <td>8,714</td> <td>3,403</td> <td>4,093</td> <td>3,095</td> <td>19,305</td> </tr> </tbody> </table>						期 間	川上線	佐濃北線	二区環状線	弥栄延利線	計	H18年10月～H19年9月	6,539	2,689	1,483	1,762	12,473	H19年10月～H20年9月	6,912	3,217	1,417	1,631	13,177	H20年10月～H21年9月	7,371	3,596	3,055	2,099	16,121	H21年10月～H22年9月	7,567	3,506	3,455	2,713	17,241	H22年10月～H23年9月	7,874	3,761	3,996	3,162	18,793	H23年10月～H24年9月	8,714	3,403	4,093	3,095
期 間	川上線	佐濃北線	二区環状線	弥栄延利線	計																																										
H18年10月～H19年9月	6,539	2,689	1,483	1,762	12,473																																										
H19年10月～H20年9月	6,912	3,217	1,417	1,631	13,177																																										
H20年10月～H21年9月	7,371	3,596	3,055	2,099	16,121																																										
H21年10月～H22年9月	7,567	3,506	3,455	2,713	17,241																																										
H22年10月～H23年9月	7,874	3,761	3,996	3,162	18,793																																										
H23年10月～H24年9月	8,714	3,403	4,093	3,095	19,305																																										
主な財源	府補	市町村運行確保生活路線維持費補助金 (1/2)			5,794千円																																										
	諸収入	市営バス運行収入			2,864千円																																										
	諸収入	市営バス回数券販売収入			487千円																																										
	市債	市営バス整備事業債 (過疎対策債)			3,000千円																																										
評価・課題等	<p>○市営バス路線の運行を維持することで、民間事業者による公共交通機関の維持確保が困難な地域における住民の移動手段を確保することができた。</p> <p>○一方で、運行の持続性を確保するための利用促進策や、公共交通空白地の解消に向けた移動手段確保の在り方などを検討する必要がある。</p>																																														
事業所管課	企画総務部/企画政策課																																														

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02北近畿タノゴ鉄道利用促進対策事業
細事業名	01 北近畿タノゴ鉄道利用促進対策事業			決算書 P.100
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
150,403千円		162,319千円	11,916千円	92.6 % 122,934千円
目的	北近畿タノゴ鉄道が行う安全運行等に係る経費を支援するとともに、市内各駅における利用者の減少に歯止めをかけ、利用を促進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	北近畿タノゴ鉄道の厳しい経営を支援するため、北近畿タノゴ鉄道運行維持補助金により経営維持に努めるとともに、高齢者片道上限200円レール等の利用促進事業に取り組んだ。さらに、リニューアル観光型車両「あかまつ号」「あおまつ号」等の整備・宣伝に係る財政支援を行った。			
	○北近畿タノゴ鉄道利用促進協議会負担金	150千円		
	○北近畿タノゴ鉄道安全運行維持補助金	104,438千円		
	経営支援のための府県・沿線市町による協調補助金 (平成24年度拠出金合計額〔他市町・府県拠出金の合計額〕757,117千円)			
	○北近畿タノゴ鉄道再生支援事業補助金(観光型列車整備、基盤整備等)	30,172千円		
	○高齢者運転免許自主返納支援	360千円		
	70歳以上の運転免許証の返納者に対し、KTR全線定期券(3か月)を交付(18人)			
	○高齢者片道上限200円レール事業(65歳以上の市民対象)	6,051千円		
	平成24年10月1日～平成25年3月31日までの年末年始を除く182日間 実績：65歳以上利用者3.1倍(2,540人→7,879人)*前年同期間と比較			
	○北近畿タノゴ鉄道沿線シバザクラ維持管理事業(網野町内)	149千円		
○北近畿タノゴ鉄道映像制作・グッズ作成事業	714千円			
ケーブルテレビ放映番組3本、利用啓発うちわ5,000本				
○鉄道軌道輸送対策事業費補助金	8,369千円			
鉄道事業の保安度の向上のため、必要な線路設備、信号設備等に要する経費を助成				
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	150,438千円	
		実質的な執行率	99.9 %	
	■平成25年度への繰越事業			
	・鉄道軌道輸送対策事業費補助金 11,881千円 平成25年12月完了予定			
主な財源	府補	未来づくり交付金(北近畿タノゴ鉄道利用促進事業)	2,600千円	
	諸収入	北近畿タノゴ鉄道ビジネット特急券販売手数料	170千円	
評価・課題等	○利用促進事業や経営支援を実施し、北近畿タノゴ鉄道の運行維持に努めることができた。さらに、高齢者向けの低額運賃事業については、平日にも拡大し実施したところ利用者が約3倍となり、さらなる広域的な取り組みへ弾みがつくものとなった。 ○車社会の進展や少子高齢化、さらには施設・車輛の老朽化など、北近畿タノゴ鉄道を取り巻く環境は大変厳しいが、重要な地域インフラとして存続させていくための継続した努力が必要である。			
事業所管課	企画総務部/企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	02北近畿地方鉄道利用促進対策事業																																												
細事業名	02 駅舎等施設管理事業			決算書 P.100																																												
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保																																												
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額																																												
40,702千円		40,831千円	129千円	99.6 % 41,671千円																																												
目的	市内7駅の維持管理を行うとともに、甲山駅を除く6駅において乗車券類の発売を行うことにより、鉄道利用者の利便性の確保及び鉄道利用の促進を図る。																																															
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>鉄道利用者の利便性の確保及び鉄道利用の促進を図ることを目的に、市内7駅（丹後大宮駅、峰山駅、網野駅、木津温泉駅、丹後神野駅、甲山駅、久美浜駅）の駅舎の維持管理を行うとともに、有人駅において乗車券類の窓口発売を行った。</p> <p>○市内7駅維持管理経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（トイレトーパー、清掃用具、蛍光灯等） 416千円 ・燃料費（灯油代）、光熱水費（電気料金、水道料金） 4,964千円 ・修繕料（駅舎施設）、工事請負費（久美浜駅舎雨樋修繕ほか3件） 2,697千円 ・通信運搬費（電話料金） 369千円 ・手数料（し尿汲取等）、火災保険料（駅舎等） 120千円 ・駅舎維持管理委託料（施設清掃、機械警備等） 3,981千円 ・KTR乗車券類販売業務委託料（甲山駅を除く6駅） 26,939千円 ・土地借上料（駐輪場、駐車場、駅舎通路） 1,216千円 																																															
	<p>○市内各駅乗降者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅名</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丹後大宮駅</td> <td>53,211</td> <td>54,350</td> <td>46,777</td> <td>55,619</td> </tr> <tr> <td>峰山駅</td> <td>89,453</td> <td>105,110</td> <td>112,807</td> <td>114,166</td> </tr> <tr> <td>網野駅</td> <td>93,325</td> <td>105,138</td> <td>94,005</td> <td>97,633</td> </tr> <tr> <td>木津温泉駅</td> <td>44,832</td> <td>55,656</td> <td>54,640</td> <td>51,095</td> </tr> <tr> <td>丹後神野駅</td> <td>26,089</td> <td>16,981</td> <td>22,598</td> <td>20,244</td> </tr> <tr> <td>甲山駅</td> <td>51,023</td> <td>47,957</td> <td>35,818</td> <td>37,532</td> </tr> <tr> <td>久美浜駅</td> <td>41,933</td> <td>39,324</td> <td>39,903</td> <td>43,506</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>399,866</td> <td>424,516</td> <td>406,548</td> <td>419,795</td> </tr> </tbody> </table>				駅名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	丹後大宮駅	53,211	54,350	46,777	55,619	峰山駅	89,453	105,110	112,807	114,166	網野駅	93,325	105,138	94,005	97,633	木津温泉駅	44,832	55,656	54,640	51,095	丹後神野駅	26,089	16,981	22,598	20,244	甲山駅	51,023	47,957	35,818	37,532	久美浜駅	41,933	39,324	39,903	43,506	合計	399,866	424,516	406,548
駅名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																												
丹後大宮駅	53,211	54,350	46,777	55,619																																												
峰山駅	89,453	105,110	112,807	114,166																																												
網野駅	93,325	105,138	94,005	97,633																																												
木津温泉駅	44,832	55,656	54,640	51,095																																												
丹後神野駅	26,089	16,981	22,598	20,244																																												
甲山駅	51,023	47,957	35,818	37,532																																												
久美浜駅	41,933	39,324	39,903	43,506																																												
合計	399,866	424,516	406,548	419,795																																												
主な財源	使用料 公有財産使用料	582千円																																														
	使用料 大宮駅ふれあいホール、峰山駅キヤリ-ほか施設使用料	765千円																																														
	諸収入 丹後大宮駅、峰山駅ほか駅舎維持管理費負担金	913千円																																														
	諸収入 丹後大宮駅、峰山駅ほか乗車券類販売手数料	6,760千円																																														
	諸収入 丹後神野駅ICカード使用料、公衆電話料	33千円																																														
評価・課題等	<p>○駅舎の適正な維持管理及び乗車券類等の窓口発売を行い、「鉄道を利用しやすい環境」を整えることにより鉄道利用者の利便性を確保することができた。</p> <p>○利便性の向上に向けて観光案内や情報発信機能の強化、バリアフリー化など駅機能の充実を図る必要がある。</p>																																															
事業所管課	企画総務部／企画政策課																																															

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	03コウノトリ但馬空港利用促進事業											
細事業名	01 コウノトリ但馬空港利用促進事業			決算書 P.102											
総合計画	基本方針	Ⅵ うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保											
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額											
750千円		750千円	0千円	100.0 % 700千円											
目的	コウノトリ但馬空港の利用率を向上させることにより、東京国際空港との直行便の就航を実現し、もって本市の産業・福祉・文化等の活性化を図る。														
主要な事務・事業及び成果の概要	コウノトリ但馬空港から大阪国際空港（伊丹）で乗り継ぎ、東京国際空港（羽田）までの航空便を利用する市民等に対し、航空運賃の助成を行った。														
	○コウノトリ但馬空港利用航空運賃助成事業費		750千円												
	【内訳】 大人 4,000円 × 100人 = 400千円 小人 2,000円 × 1人 = 2千円 企画商品 2,000円 × 174人 = 348千円														
○平成24年度年間航空運賃助成数 延べ275件															
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	H23
大人		3	2	8	12	1	2	7	21	10	18	7	9	100	82
小人		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
企画商品		11	14	8	22	2	36	17	10	4	11	0	39	174	99
合計		15	16	16	34	3	38	24	31	14	29	7	48	275	183
※企画商品（コウノトリ但馬空港から行く東京2日間・3日間） コウノトリ但馬空港から東京国際空港までの往復航空券とホテルでの宿泊（1泊又は2泊）をセットにした企画商品															
主な財源															
評価・課題等	○コウノトリ但馬空港から東京国際空港までの航空便利用を促進することによりコウノトリ但馬空港の利用率の向上に一定寄与するとともに、京丹後市民への一定の周知が図れた。 ○コウノトリ但馬空港から東京国際空港までの直行便就航の実現を図るために、引き続き豊岡市や但馬空港推進協議会などの関係機関と連携しながら、国や航空会社への要望活動等を行っていく必要がある。														
事業所管課	企画総務部／企画政策課														

予算科目	02総務費	01総務管理費	12交通確保対策費	50交通確保対策一般経費
細事業名	01 交通確保対策一般経費			決算書 P.102
総合計画	基本方針	VI うるおい安全都市	計画項目	⑤ 地域交通の確保
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率 (参考) 当初予算額
372千円		443千円	71千円	83.9 % 443千円
目的	公共交通関係業務に関する事務経費等			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>公共交通利用促進策として、鉄道ダイヤの春の時刻表改正に伴い、分かりやすい運行情報を掲載したKTR運行ダイヤの早見表を作成した。</p> <p>○KTR運行時刻早見表（壁掛け用） 23,000部、A2版、2色カラー 平成25年3月16日発行</p> <p style="text-align: right;">273千円</p> <p>○その他旅費等</p> <p style="text-align: right;">99千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	分かりやすい運行情報の提供を行うことで、公共交通の利用促進に寄与した。			
事業所管課	企画総務部／企画政策課			